

研究課題別中間評価結果

1. 研究課題名： 精神疾患のエピゲノム病態の解明に向けた新技術創出
2. 研究代表者： 加藤忠史（(独) 理化学研究所脳科学総合研究センター チームリーダー）
3. 中間評価結果

本研究課題は、統合失調症患者死後脳のエピゲノム解析と動物モデルにおけるエピゲノム解析により、精神疾患の病態生理学的意義解明を目指す研究である。凍結死後脳試料を用いて1塩基レベルでのメチル化解析に加え、動物モデルにおける行動解析等の検証に取り組んでおり、それぞれの解析は順調に進捗している。

研究体制が、患者の臨床サンプルの解析、モデル動物における解析、と多段階にわたるチーム形成となっているために、今後チーム間でのさらなる連携強化を行い、さらなる研究成果の達成に期待する。

以 上